



寺領小学校 だより

Jiryo elementary school
文真 校長

自分や周りの人を大切に 人権週間・人権集会・デジタルシティズンシップ



十二月四日から十日までは人権週間でした。寺領小では、一足早く、十一月三十日に人権集会を開催しました。人権擁護委員の安部さん、塔間さん、藤原さんにお越しいただき、人権に関する紙芝居を読んでもいただきました。この日は、コロナの感染防止対策のため、全校では集まらず、仲良し班ごとに集まってオンラインでの集会になりました。

紙芝居の後、考えたことを一人ずつ発表したり、班のメンバーの良いところ、お礼を言いたいことをお花のカードに書いて伝えあったりしました。メッセージを伝えあう場面では、今年も嬉しそうな笑顔をたくさん見ることができました。私は毎年この場面が楽しみです。人権集会の後で、玄関のほっかほかの樹にたくさんのお花のメッセージが貼られました。

毎日増えていくお花のメッセージをお昼の校内放送で石津先生が紹介されました。メッ



セージを聞くと、心がほかほか温かくなりました。

そして、十二月一日には、鳥取県から今度珠美さんにお越しいただき、デジタルシティズンシップについて学習しました。デジタル機器を使うときに自分や周りの人を大切にするために行動の善悪を自分で判断できる能力を身に付けさせることが目的です。

一人一台端末がスタートして、もうすぐ一年になります。三年生以上は毎日のように使っていますので、使い方は慣れたかもしれません。が、よき使い手になるためには、デジタル機器の特性を知ったり、ルールやマナーを考えたりする必要があります。低学年は、学習用タブレットをどんな時に使ったらよいのか考えました。中学年はデジタルの足跡について学習し、SNS上で知らせてよいこと知らせてはいけないことを考えました。高学年は、健康な生活のためのメディアバランスを考え、



改善したいことを発表しました。ぜひとも実践してほしいと思います。

また、人権週間に合わせて、人権センターから人権に関する本をお借りしてコモンスペースに人権図書のコナーができました。今年には四年生が作った本の紹介カードが掲示され、更ににぎやかなコナーとなりました。

行事が一段落したこの時期に、少し立ち止まって、自分のこと、周りの人のことをしっかり考えることができました。自分の良さに気づいて自分を大切にできる人は、周りの人も大切にできます。



雲南市立寺領小学校

〒699-1322 島根県雲南市木次町寺領 612
TEL0854-42-0529 FAX0854-42-0572

HP <https://shimane-school.net/unnan/jiryo-sho/>

E-mail jiryo-sho@unnan.ed.jp



全校 能楽鑑賞教室

東京から来校された能楽師の安田さん、琵琶演奏者の塩高さんに能楽についてわかりやすく教えていただきました。体験することもできました。



1・2年生 西日登交流会&イングリッシュスクール

マラーさんに楽しく英語を教えていただきました。今回は西日登小学校のお友達と一緒にです。その後は、体育でドッジボールなどをしました。



3年生 グッディー見学

3年生は、社会の学習でグッディーに見学に出かけました。お店の工夫を調べたり店のバックヤードを見せていただいたりしました。



4年 本のポップ作り

人権の本コーナーで読んだ本の中から、自分のおすすめの本を選び、紹介するポップを作りました。作ったポップは、人権の本コーナーに掲示しました。



5年生 福祉学習

社会福祉協議会の小畑さんから、福祉について教えていただいています。アイマスクや車いすの体験をさせていただきました。



5・6年生 家庭科「お金の使い方」

金融広報アドバイザーの野々村さんに来ていただき、お金の使い方や賢い消費者になるために欲しいものと必要なものの違いや気をつけることなどを学習しました。

